

きららシニア山口

vol. **99**



大会マスコット
ちよるる



第28回全国健康福祉祭やまぐち大会 ねんりんピックおいでませ!山口2015

おいでませ! 元気な笑顔 ゆめ舞台
平成27年10月17日(土)~20日(火)




●●● 目次 ●●●

平成26年度各表彰について P1
 高齢者地域活動活性化検討会議を開催して P2
 ねんりんピック栃木2014を視察して P3~P4
 中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会に参加して... P5
 シニア地域活動リーダー養成講座へ参加して P6~P7
 「社会奉仕の日」取組について P8~P9
 市町老人クラブ連合会運営研究協議会を開催して P10
 地域文化伝承館 出展・出演団体募集要項 P12~P13



町に愛を。 胸に羽根を。

あなたの町にも、きっといます。
 “赤い羽根”という支えあいの心を持った「あいはね女子」たちが、
 じぶんの町を良くしたいというキモチで、地域で孤立する人を守ったり、
 障害のある方々とふれあったり、子育てのサポートをしたり。
 あなたの町で集まった赤い羽根共同募金は、
 あなたの町を支えるボランティア団体などの活動資金に使われているのです。

 活動紹介ムービーは、こちらから。

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金
www.akaihane.or.jp  

みんなで弁護士を 呼んでみよう

ドラマほど格好いいとはいえないかもしれない
 でも、みんなのためにいつもそばにいます
 山口県弁護士会の弁護士

山口県内のどこにでも弁護士が出前講義におうかがいします
 ぜひ利用してみてください

講義内容の例

- ・ 家族問題
- ・ 相続遺言問題
- ・ 金銭問題
- ・ 高齢者問題（成年後見、扶養、消費者教育）
- ・ 弁護士の利用方法

等ですが、これに限らず法律問題であればご相談に応じますのでご遠慮なくお問い合わせ下さい。

派遣人数

原則として1名ですが、講義内容やご希望に応じ、2名まで派遣します。

費用

原則無料です(※)。ただし、会場の確保をお願いします。
 ※ただし、有料(1人1時間2万円程度)とさせていただきます。

対象

自治体・社会福祉協議会・町内会・老人クラブ・病院等での聴講希望者と想定した市民向け講座・生涯学習など。
 山口県弁護士会 TEL083-922-0087



平成26年度全国老人クラブ連合会会長表彰

●育成功労表彰

- ・西本 信男 (周防大島町)
- ・山本 清子 (周南市)

●優良老人クラブ連合会表彰

- ・山口市老人クラブ連合会 阿知須支部
- ・山口市老人クラブ連合会 小郡支部

2014 活動賞

●ボランティア活動部門

- ・周南市 須々万地区老人クラブ連合会
- ・周防大島町 開作第二千歳会

第64回山口県総合社会福祉大会県知事表彰

●社会福祉事業功労者

- ・藤村 勉 (山口市)

平成26年度山口県老人クラブ連合会会長表彰

●特別功労

- ・廣林 友三 (周南市)
- ・西本 信男 (周防大島町)

●一般功労

- ・石川 武司 (下関市)
- ・市原 久己 (下関市)
- ・浦上 哲之 (下関市)
- ・河野 博巳 (下関市)
- ・末富 一美 (下関市)
- ・杉浦 鍵吉 (下関市)
- ・田北 律弥 (下関市)
- ・長谷 義人 (下関市)
- ・野村 隆一 (下関市)
- ・村田 稔 (下関市)
- ・安部 義祐 (宇部市)
- ・磯谷 讓 (宇部市)
- ・井上壽太郎 (宇部市)
- ・上野 忠雄 (宇部市)
- ・原田 清久 (宇部市)
- ・岡本 公憲 (下松市)
- ・小本セツ子 (下松市)
- ・田村 善秋 (下松市)
- ・久野 俊勝 (下松市)
- ・重岡 勝平 (岩国市)
- ・村本 英夫 (岩国市)

- ・後藤 雷太 (光市)
- ・武居 敏郎 (光市)
- ・廣中 恒子 (柳井市)
- ・清水 明 (周南市)
- ・竹村 精一 (周南市)
- ・松田 茂行 (周南市)
- ・山門 雅洋 (周南市)
- ・内田 道夫 (山陽小野田市)
- ・津野 恭子 (山陽小野田市)
- ・田中 君枝 (山陽小野田市)
- ・岡田 次郎 (周防大島町)
- ・田村 篤次 (周防大島町)
- ・福田健治郎 (周防大島町)
- ・綿村 正蔵 (周防大島町)
- ・岡本 和心 (周防大島町)
- ・佐々木操子 (周防大島町)
- ・棟廣 齊 (周防大島町)
- ・白石 益雄 (阿武町)

●優良老人クラブ

- ・岩国市老人クラブ連合会 由宇支部
- ・城山老人クラブ (岩国市)

●協助者

- ・藤島 曙美 (柳井市)
- ・大谷 薫 (周防大島町)



高齢者地域活動活性化検討会議を開催して



公立大学法人 下関市立大学

経済学部 教授 難波 利光

高齢化が進み地域の福祉に変化しています。高齢者は、地域と共に社会参加をする時代に入っているといえます。高齢者は、60年以上の人生経験をもとに、その英知を地域に還元することが求められています。還元する方法として、よくボランティア活動が取り上げられます。地域のために活動を行うことは非常に大切なことです。無償のボランティアではなく、ソーシャルビジネスに取り組み機会を設けることも必要と思います。身近な問題をビジネス化することで解決するソーシャルビジネスは、高齢者にとって生きがい作りとしても有意義な時間となると思います。

会議の中で地域ごとに異なる問題が示され、簡単に解決する手段はなかなか見つかりませんが、高齢者を地域社会が必要としていることは明白であり、高齢者に多くのチャンスを与える機会を作れる社会にできればと思います。



検討会議の様相

県老連としての会員増強の主な取組

【主な実施内容】

1 高齢者地域活動活性化検討会議の開催における検討

目的：老人クラブ活動をはじめ高齢者の地域活動の活性化を図るため、

山口県老連として基本方針を策定する。

また、高齢者（老人クラブ）の課題の抽出と具体的施策の策定を行い、県老連としての事業化を目指す。

〔地域包括ケアの中での老人クラブの役割〕

○高齢者生きがい活動

・暮らし支え合い運動↓介護予防・生活支援↓地域貢献↓会員増強

○老人クラブ存続活動

・若手・女性会員の増強↓クラブの存続、口コミ強化↓会員増強

2 広報活動の中のPR

目的：会員増強運動を地域の単位クラブへ広く、確実に浸透させ、また未加入者が入会したいと思えるような情報提供を行う。

・ホームページの開設・県老連の情報公開↓県内各地での活動紹介、地域文化伝承館への取組状況等を掲載。

・県老連独自のパンフレット作成・会員増強に向けて最前線の単位クラブへ周知する。

・県老連広報誌での紹介：「きららシニア山口」で事例等の紹介。

3 県老連事業の中でのPR

目的：会員増強に向けて、運動趣旨を各市町老連から単位クラブへ徹底、周知していただく。

・県老連の中の運営委員会、研修、女性委員会等並びにねんりんピック地域文化伝承館におけるイベント等にて、会員増強の推進。

ねんりんピック栃木2014を視察して

地域文化伝承館を体感しました。

(二財)山口県老人クラブ連合会

副会長 西川 三代子

地域文化伝承館企画検討委員会

委員長 岡本 斌

平成

26年10月4～6日の間、

栃木県で開催されたねんりんピックの地域文化伝承館へ視察員として出向きましたが、台風18号の突撃を受け伝承館も1日早く閉館となり、ゆっくり見学も出来ずにとっても残念でした。ましてや当地の方々は、さぞかし口惜しい思いで一杯だった事と想います。大会での感想としては、ボランティア、老人クラブの方々が一生懸命に立ち振る舞って頑張っておられる姿は見事でした。ブース内の方々は皆、親切丁寧な方ばかりで感心しました。

来年開催されるねんりんピックまであと1年もありません。今、生きている証としてこの祭典を悔いのない、スポーツ、地域文化伝承の場として作りましょう。その

ためにも老人クラブ会員一同、事務局他県民全体で「ねんりんピックおいでませ!山口2015」を成功するように早めの段取りで取り組んでいかねばならないと思いました。



地域文化伝承館 栃木から山口へ

10月5日(日)、台風が迫りくる中、第27回全国健康福祉祭とちぎ大会を視察しました。

雨の中、会場の栃木県庁へ向かい、開館前なのにかかりの人が集まっていました。

午前中、地域文化伝承館(県議会議事堂)へ出向き、ここでは22老連の出展が盛大に行われていました。

広い関東平野の中で、北国に続く路があり、文化は広く生活の匂いと歴史を忍ばせる伝承館でした。また、高齢者の若々しい活動を感じました。

ステージ出演では、40団体の出演があり会場全体が歌と踊りに拍手であふれていました。団体の出演ではステージが狭く、如何なものかと思われましたが熱演の連続

でした。

いよいよ来年は、「ねんりんピックおいでませ!山口2015地域文化伝承館」が開催されます。地域文化伝承館の成功をめざし全力で活動しなければならぬことを痛感しました。



かんびよう音頭

ねんりんピック栃木2014を視察して

地域文化伝承館を体感しました。

(一財)山口県老人クラブ連合会

副会長 石川 啓

ステージを視察して、神楽等の伝承芸能の保存活動に敬意を表します。また、ゆるキャラを交えた踊りは大変楽しませていただきました。大正琴の演奏は音に厚みがあり、旋律も素敵で見事でした。

おもてなしコーナーについて、スタッフの服装では、役割ごとにジャンパーに色分けがされておりわかりやすく、またスタッフの対応については親切で好感が持てました。



わら細工

山口大会へ向けて、地域文化伝承館の開会式への出席者については、十分検討する必要があります。また、ステージ、休憩所、展示ブースなどゆとりのある設営をこころがけていきたいと思います。

(一財)山口県老人クラブ連合会

女性委員長 中村 美子

まず、はじめに駅から笑顔で私たちをお出迎え頂き、ねんりんピック栃木の心温かさを感じられました。また地域文化伝承館の入り口にある見事な大きい松の生花に歓迎され気持ちよく入館することができました。

地域文化、生活文化の展示やその伝承等も笑顔で楽しく教えていただきました。実演もありまだまだ教えていただきたい事もありましたが、希望者が多く、また時間もなかつたことがとても残念でした。



絵手紙

来年のねんりんピックおいでませ！山口の地域文化伝承館では実技指導等もすみやかに実施できるように、あらかじめ材料等の準備をしっかりと考えておくことも必要だと思います。

(一財)山口県老人クラブ連合会

女性副委員長 守田 節子

展示物としては、いろいろ工夫されている印象を受けました。特に、縄細工、市町の名産の提灯、日光彫、寒竹ざる、きびわら細工の実演は素晴らしいかったです。

ステージについては「かんぴょう音頭」、「よさこい健康体操」、「よさこい踊り」が会場で盛り上がりとてもよかつたと思います。

山口大会に向けて、建物、場所、音響設備等に気を配り、またブースへの来客にも気を配りながら、説明できたらよいのではないかと思います。



日光和楽踊り



中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修に参加して

中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会が7月3日(木)、4日(金)に愛媛県松山市において開催されました。山口県からは13名が参加し、研修内容としては全国老人クラブ連合会から「全国『100万人会員増強運動』の推進」の基調報告、さらに4つの分科会「健康づくり・生きがいづくり活動の推進」、「地域支え合い活動の推進」と老人クラブの役割、「安心・安全のまちづくり」、「会員の加入促進と魅力ある老人クラブづくりの推進」で各県より報告がありました。



(一財)山口県老人クラブ連合会 副会長
下松市老人クラブ連合会 会長

熊谷 幸一

久し

振りに電車の車窓から初夏の風景を眺めながら途中、会員11名と合流しました。研修会場の道後プリンスホテルには昼前に到着し、他県の老人クラブリーダーも集まり、今回は総勢250名の参加となりました。

開会では、全老連の谷野参事より今年から5年間で100万人の会員増強の推進・要請報告がありました。続いて各分科会会場に移動し、第3分科会では、「安心・安全のまちづくり」と題して岡山市

の今中会長の発表がありました。

その内容では、台風が地域の絆を見直すきっかけとなり、住民の家族の人数を把握することによって会員増強し、クラブ活動の活性化を図っているとのことでした。また第4分科会では、今治市の新居田会長から「会員増強はやる気だよ、数字はやる気の『ピー』だよ」との発表がありました。

翌日は、「あなたの脳は大丈夫？」として角南先生の講演があり、認知症にならないコツは、自分の特

性を知り、物事に挑戦し脳の活性化を図ることが大切との説明がありました。

来年は広島市でこの研修会が開催されますが、また素晴らしい発表を期待しております。今回の研修会でリーダーとして多くの事を学びました。これを糧にして少しでも地域社会の役に立てるように頑張りたいと思っております。



「安心・安全のまちづくり」での発表



中国・四国ブロックから総勢 250名

シニア地域活動リーダー養成講座へ参加して

老人クラブ活動に生かせること

山口市老人クラブ連合会
小郡支部

田邊時夫

私は、この度シニア地域活動リーダー養成講座において自主企画講座の委員長に任命されました。

シニア地域活動リーダー養成講座には、この講座の前身である、やまぐちシニア地域マスタークレッジに参加された方から勧められて入会しました。小郡から4人が参加で、全体の4班の内2人は別の班で、2人が同じ班でした。当初このリーダー講座の説明があり、なにか難しい講座に入会したものだと若干悩みましたが、考えを変えてやってみることにしました。34名の方々がそれぞれのカリキュラムにそって切磋琢磨されていました。

各班の代表を決めて班長の指示に沿って行動します。1年が経過してよいよ自主企画の話が持ち上がり、各班から代表が選出され動き始めました。各班で協議して、来年には連続ドラマ「花燃ゆ」が有る故、幕末の名君（毛利敬親）の講座をということで決定しました。

誰も自主企画の経験がない中、自主企画委員会を開催し事務局の指導の下で進んでいきました。

毛利敬親や吉田松陰を熟知されていた永田さんを中心いろいろな資料を集めたり苦労しました。講演の会場、動員数、講師をいろいろと審議し、歴史に詳しい小山良昌先生に決定しました。会場や日程は意外とスムーズに決まり、動員体制の割り当ての貼り付けなどを決定し、実施の運びとなりました。

今回は、大変難しい総司会を行い、勉強になりました。このような経験によって、いろいろな方がシニア地域活動のリーダーとして活躍できると思います。



自主企画講演会



参加者 112 名の大盛況

私は、老連の小郡支部の若手部会の部員として活動しています。主に行っている日帰り旅行の小さな旅が、今年で2年間の活動として終わります。これもシニア地域活動リーダー養成講座を受講しているおかげです。これからも前向きで活動していきます。

シニア地域活動リーダー養成講座へ参加して

宇部市老人クラブ連合会

箱田 征治

～老人クラブ活動に生かせること～

私は、宇部市老人クラブ連合会（楽亀（ラッキー）クラブ）の中で、はつらつクローバー21部に所属し、部は会の中で若手の部員で構成し、体力を必要とする活動をしています。

私達の班は「シニアを元気に」をテーマに、食とスポーツで健康づくりを目指し、

3 笑いと元気で長生きをめざす、お笑い体操・お笑いニ笑の体験など

毎年10月から11月にかけて楽亀（ラッキー）クラブ主催のスポーツ大会、演芸大会の企画・運営に加わり、また宇部まつりには連合会として100名以上による南蛮音頭総踊りのパレード参加、会員相互のコミュニケーションを図り元気に活動、7月には総会でシニア地域活動と第28回ねんりんピックおいでませ！山口2015について報告を致しました。

1 規則正しい生活、バランスのとれた食事について

2 日常生活でも体を動かす工夫した体操・スポーツなどについて

生涯現役社会づくりを目指して長寿社会推進員、ねんりんピック地域推進員として社会参加、地域の活性化のお手伝いをしてまいります。

養成講座も2年目に入り、4班に分かれそれぞれの研究テーマにむけて取り組んでいます。9月4日は全員による自主企画として山口県地方史学会会長 小山良昌講師をお招きして「幕末の名君・毛利敬親」について講演を開催、沢山の皆様にご来場頂きました。



グループワーク活動にて



みんなでねんりん体操



ペタンク競技の中で

「社会奉仕の日」取組について

昭和61年から実施しております「社会奉仕の日」は、「老人の日・老人週間」（9月15日～21日）内に、老人クラブ会員皆様方の参加のもとに地域社会に対する感謝と地域の担い手としての活力を広く示そうと全国一斉に「社会奉仕の日」（9月20日）を設定し、環境美化活動に取り組んでいます。

今年も老人週間に合わせて一斉に「社会奉仕の日」を実施しました。また奉仕の日にあたり、県知事からメッセージを頂きました。

県知事メッセージ

老人

クラブの皆様方には日頃から、新「村おこし町おこし運動」の推進による心と体の健康づくり、仲間づくり、地域づくりをはじめ、地域の支え合いや見守り活動など、様々な取組を通じて地域福祉の充実や地域の活性化に格別の御尽力をいただいているところであり、心から敬意と感謝の意を表します。

さて、山口県では全国より10年早く高齢化が進み、昨年10月には高齢化率が初めて3割を超えたところであり、来年には3人に1人が高齢者となることが予測されています。

私は、このような状況の中で「活力みなぎる山口県」を実現するためには、豊かな人生経験や知識・技能を持っておられる高齢者の皆様が、住み慣れた地域で、安心していきいきと活躍され、地域を支えていただくことが大変重要であると考えております。

こうしたことから現在策定中の新たな県政運

営の指針となる「元氣創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」骨子案の「女性も活躍！みんないきいき応援プロジェクト」において「高齢者が活躍できる地域社会の実現」を掲げ、シニアのリーダー養成や地域貢献活動への支援、スポーツ・文化活動の推進など、高齢者の活躍の場づくりを積極的に進めることとしています。

こうした中、老人クラブの皆様方におかれましては、毎年9月20日を「社会奉仕の日」として、県内一斉の環境美化運動に取り組まれ、地域社会に貢献されておりますことは大変心強く、この活動を契機として、皆様方の自主的・主体的な取組が更に活発に展開され、地域活力の一層の向上が図られることを心から期待しております。

また、「ねんりんピックおいでませ！山口2015」の開催まで1年余りとなり、老人クラブの皆様方には、「地域文化伝承館インやまぐち」の開設準備などに多大な御尽力をいただいているところですが、この大会が参加される皆様方の心に残る大会となるよう、引き続き、積極的な御支援、御協力をお願いします。

終わりに、老人クラブ及び会員の皆様方の今後益々の御発展と御健勝を心からお祈りいたしまして、激励の御挨拶いたします。

平成26年9月20日

山口県知事 村岡 嗣 政



▼「社会奉仕の日」取組について

下関市老人クラブ連合会 豊浦地区

地区長 長谷義人

「9月20日。」この日は全国老人クラブ連合会による全国一斉美化活動の日、いわゆる「社会奉仕の日」となっております。

それも本年は29回目になり、各単位老人クラブにおいても年中行事の一環として定着しております。

さて、豊浦地区は8クラブあり、各クラブ内で数班に分かれて各自治会内の道路、公会堂、神社、川の法面、遺跡等に捨てられた空き缶、空き缶等のゴミ拾い、草取り、草刈り清掃、また道路端に植えられた花の手入れなどの作業を

行っています。

何しろ会員は80歳代が半数以上で残りは70歳代という構成です。中には体調が悪く作業に参加できない方もおられます。そのような時は非会員の配偶者などが参加されることもあり、参加された方は老人力を発揮し、奉仕の心意が感じ取れます。

ところで、現在は少子高齢化に突入し、社会的にも老人の活力が期待されています。その期待に応えるため今後とも社会全体にとって有意義な活動を続けていくべく取組で参ります。



下村真和会（豊浦地区）会員の皆さん



下村真和会（豊浦地区）会員の皆さん



高野長寿会（豊浦地区）作業前の皆さん

市町老人クラブ連合会運営研究協議会を開催して

9月11日(木)山口県社会福祉会館大ホールにて開催され、県内15市町老人クラブ連合会から50人の参加により、3つの研究部会に分かれて協議が行われました。

●会長部会

「市町老連が取り組む100万人会員増強運動の展開と老人クラブ活動活性化の促進について」

- ・ これからの会員増強及び活性化に向けての検討事項として意見交換が行われました。
- ・ 単位クラブへの表彰制度により各単位クラブへ純増人数により報奨金を支給する。
- ・ 入会する地域にこだわらずに、まず参加してもらおう。
- ・ 会報誌で、賛助会員、サポーター企業を増やし未加入者へPRする。
- ・ 解散、休会クラブの復帰活動を行うことにより多数の人員確保が可能。
- ・ 会長不在になっても他のクラブを紹介してクラブ存続を図る。
- ・ 市町社協が行う「いきいきサロン」へ出向いで、加入を説得する。
- ・ 「いきいきサロン」から老人クラブ企画の作品展示へシフトして加入を促進する。
- ・ 単位クラブの後継者つくりとリーダーの育成。
- ・ 地域の民生委員、福祉員との連携で、見守り活動を行う。
- ・ クラブの特徴とする活動を地域の中で、推し進め会員を募る。
- ・ 会員増強委員会を設置し、自治会との連携を取りながら勧誘する。

●女性代表部会

「地域支え合い活動における女性委員会の役割と老人クラブ保険の加入促進について」

- ・ 地域における支え合い活動の現状と老人クラブ保険の加入について意見交換が行われました。
- ・ 交通安全のマスケット作り
- ・ 高齢者対象の料理教室
- ・ 友愛活動の報告会、研修会の開催
- ・ 警察署による高齢消費者被害防止の講演
- ・ 独居高齢者を招いてのサロン活動
- ・ 見回り、施設訪問(ポランティア)
- ・ フリーマーケットで収益活動
- ・ 小学校のコミュニケーションスクール参加
- ・ 従来からの保険については、多くの実績があり今後は、従来からの保険に加え賠償保険においても同様に積極的に加入を勧める。

●事務局部会

「市町老連若手委員会の設置について」

- ・ 各地域の若手委員会、若手会員の加入促進状況について意見交換が行われました。
- ・ 自主活動をするためには後継者の育成が必要であり、若手委員会の設置を検討中である。
- ・ 若手委員会を設置しているが、その中で年齢制限を無くして、やる気のある人、動ける

人に加入してもらい、将来の幹部候補として活動している。
年金受給年齢の65歳の会員増員が最大のネットワークである。

- ・ 老人クラブだけでなく他の団体(行政・社協・子供会・婦人会等)と一緒に活動がすすむことで人が集まる。
- ・ 地道な老人クラブ活動が徐々に注目され、増員につながっていく。



会長部会



事務局部会



女性代表部会

老人クラブ会員向けに 3つの保険で安心補償

(賠償責任保険と傷害保険の理解のために)

①クラブ全員型

②総合型 ③活動型

ご自分のケガ

賠償責任保険

①クラブ全員型

相手の損害を補償する保険です!

誰かをケガさせてしまった!
誰かのモノを壊してしまった!

※ご自身のクラブ活動中の事故による死亡・後遺障害の場合のみ45万円の補償がセットされています。(老人クラブ傷害保険付帯)



補償範囲: 老人クラブ活動中のみ
(往復途上を含む)

掛金: お一人年間掛金100円
(1クラブ全員一括加入)

支払限度額: 1億円

保険期間: 10月1日(午前0時)~
翌年10月1日(午後4時)

申込締切: 9月15日まで(申込書類必着のこと)

中途加入 全会員一括で加入の場合のみ
中途加入可

※上記保険期間開始後の申込み可能(毎月15日まで申込みの場合、翌月1日から加入)
※ただし、保険期間は加入月にかかわらず10月1日までとなります。
※お一人年間掛金100円は加入月にかかわらず月額となります。



ご存知ですか?

賠償金額は極めて大きくなる場合があります。

例えば
こんな場合...

賠償命令額(概算額)

5,438万円

2,403万円

電器無視した男性の自転車が、貴様等の横断歩道を歩行中の女性に衝突し、死亡させた。

ゴルフ大会でティッシュのボールが他のメンバーに当たり、目に障害が生じた。

ご自分のケガ

傷害保険

②総合型 ③活動型

自分自身のための保険です!

- ◆ 団体割引が適用されています。
- ◆ ケガで1日だけの入院・通院でも補償
- ◆ 老人クラブ会員なら、年齢制限もなく誰でも加入できます。

補償範囲: 総合型と活動型の2種類

掛金: <②総合型> お一人年額掛金3,500円、5,000円、10,000円
<③活動型> お一人年額掛金500円、1,000円、2,000円

お支払いする補償金: 死亡・後遺障害保険金/入院保険金/
手術保険金/通院保険金

保険期間: 掛金払い込み日の翌月1日から1年間

中途加入 地元の老人クラブを通して、お一人でも、1年中いつでも加入できます。

② 総合型

- ◆ 活動中はもちろん日常生活全般のケガも補償。
- ◆ 海外旅行中のケガも補償



③ 活動型

- ◆ 500円からの掛金
- ◆ クラブ活動中のケガと、その往復途上(通常の経路)のケガを補償
- ◆ 活動中の飲食を原因とする細菌性食中毒(0-157等の病原性大腸菌等)を補償。



傷害保険加入者特典

(1年間ご利用いただけます。)

◆ デイリーサポート電話相談 0120-285-110

(フリーダイヤル)

- ▶ 介護関連サービス
介護保険制度、ケアプラン等の介護全般に関するご相談
- ▶ 生活支援関連サービス
法律、税務、社会保険、暮らしの情報のご相談

※ご相談の際は、所属クラブ名・クラブ番号をお知らせください。
※サービスは、平成26年10月1日より開始されます。



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三久ビル1階102号

受付時間 9:30から17:00まで(土、日、祝祭日、年末年始休)

加入申込書等、
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ
ご相談先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> 老人クラブ傷害保険 検索 メールアドレス hoken@senior-ltd.com

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8769

(引受保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

この広告は、老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険、普通傷害保険、老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険の老人クラブ活動中賠償責任危険担保特約の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、代理店までお問い合わせください。

14-T-04805 平成26年8月作成

第28回全国健康福祉祭やまぐち大会
ねんりんピックおいでませ!山口2015

おいでませ! 元気な笑顔 ゆめ舞台
平成27年10月17日(土)~20日(火)

地域文化 伝承館

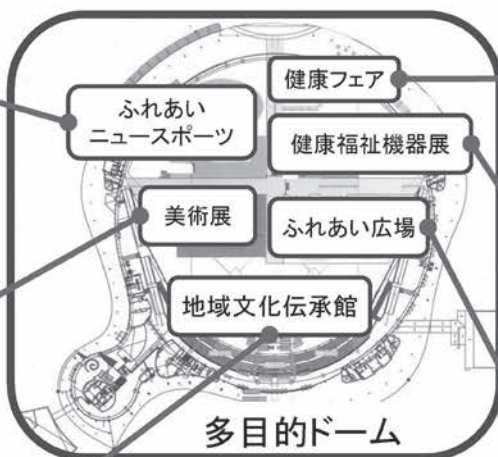
届けよう。
山口から元気と笑顔をおいでの町へ。

2015年
(平成27年)

10/17 (土) ▶ 10/19 (月)



山口きらら博記念公園多目的ドームで開催!



地域文化 伝承館

野市町土佐風保存同好会 (香南市)
【土佐風の展示と体験】

すたむら (徳島県)
阿波人形浄瑠璃芝居

ねんりんピックよさこい高知2013 地域文化伝承館の様子



❁ 出展内容

地域文化・生活文化の伝承活動

民芸・工芸細工(藁、竹、木工等)、陶芸等の実演・展示

昔ながらの玩具・遊具(お手玉、けん玉、折り紙、竹とんぼ等)を使った体験交流

❁ 出演内容

地域に伝わる民族芸能・郷土芸能の伝承活動

神楽、浄瑠璃、民謡、太鼓等の実演・発表

老人クラブや生涯現役で活躍しているシニアグループの活動発表

コーラス、フォークダンス、楽器演奏等



ねんりんピックおいでませ! やまぐち2015

地域文化伝承館を盛り上げましょう!

出番ですよ! おいでませ! シニア隊



10月17日(金)「ねんりんピックおいでませ! 山口2015」1年前イベントが県庁エントランスホールで開催されました。今年開催の栃木から引き継いだ大会旗の披露や開催までの日数を表示した「カウントダウンボード」の点灯、ねんりんピックを盛り上げる「ねんりんピック地域推進員(愛称:おいでませ! シニア隊)」の委嘱状交付などが行われました。





ゆめまち
山口から元気と笑顔をおびたの町へ。

地域
文化

伝承館

2015年10月17日(土) ▶ 10月19日(月)

午前10時～午後5時(19日(月)は午後4時まで)

会場

山口きらら博記念公園 多目的ドーム

入場
無料

第28回全国健康福祉祭やまぐち大会
ねんりんピックおいでませ!山口2015

おいでませ! 元気な笑顔 ゆめ舞台

平成27年10月17日(土)～20日(火)



大会マスコット
ちよるる

主催:厚生労働省・山口県・一般財団法人長寿社会開発センターねんりんピックおいでませ!山口2015実行委員会
主管:公益財団法人 全国老人クラブ連合会・一般財団法人山口県老人クラブ連合会
協力:中国ブロック各県・指定都市老人クラブ連合会